

# おだち源幸



ウソはいけません!  
おだちは国を守ることも  
しっかりと考えています!

しかし「対案を出せ」と  
言っていた安倍総理は  
まったく議論に応じません。



安政法制の対案として、  
「領域警備法案」  
「周辺事態法改正案」  
「PKO法改正案」を  
提出しました。

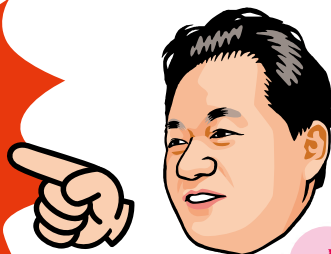
今月の  
主張

## おだちがつくる

ココが変だよ今の政治



安倍総理、  
あなたは誰の味方で、  
どんな社会を  
つくりたいのですか?



安倍政権の失敗

- 正規雇用36万人減少
- 実質賃金4年連続下落
- 新たな利権の発生(軽減税率)
- 軽減税率による1兆円のムダづかい
- 大企業へ7,356億円の特別減税
- 年金のハイリスク運用で  
6.3兆円の大赤字(2015年通年見込み)

- 派遣労働法改正で  
一生非正規雇用を防止
- 同一労働同一賃金の推進・  
最低賃金UP(時給1000円)
- 議員の定数削減
- 消費税の払い戻し(給付付き税額控除)
- 待機児童問題解消
- 返済不要な奨学金の創設

私たちはこうする



いいね!👍 お願いします!

参議院議員 おだち源幸



Facebook毎日更新中!

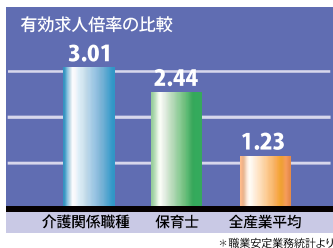
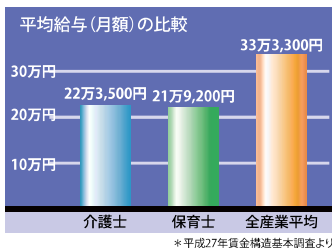
おだちの気になる時事ニュースや  
政策・政治活動を毎日発信していきます。  
また今後は動画などコンテンツを充実させ、続々発信していきます。  
ぜひ、「参議院議員おだち源幸」で検索していただき、  
「いいね!」を押してください!

おだち源幸  
Facebookの  
QRコード



# 今月の「保育職、介護職の待遇改善法案」を提出!

## 介護職:1万円/月、保育職:5万円/月 引上げ!



引き上げに必要な財源は  
**4,600億円**

【財源になりうる項目】

- 5,780億円 = 平成28年度予算案・一般歳出の1%
- 1兆2,970億円 = 平成22年度予算で対前年比削減した公共事業費 など



考え

政治が決断すれば、予算の組み替えはできる!

## 子どもの貧困対策は政治の責任だ

保育園の入所問題が話題になっていますが、一方でアベノミクスによって格差の拡大と子どもの貧困化がどんどん進んでいます。国や地方自治体での対応はまだ十分ではなく、社会の谷間に挟まって行き場のない子どもや親たちが増えています。

大阪市では継続要望の強かった「子どもの家事業」を2013年をもって廃止しました。学童保育などに移行した、と説明していますが、実費負担のみの「子どもの家」と月に2万円ほど払う必要のある「学童保育」では、利用者の幅が大きく異なります。

けれどもそんな中でも地域の要請に応じて「生活の場」を提供している団体が多数あります。今回は、大阪市内のあるNPO法人

にご協力をいただき、子どもたちを社会で支えている現場を視察させていただきました。

ここで感じたことは、どの子どもたちも背後に「生きづらさ」や「不安」を抱えながらも一生懸命今日という1日を生きているということです。そして大阪には「生きていくために」行政の支援を必要とする家庭が多く存在しているという事実があります。

私は「未来への責任」を果たす政治家として子どもの貧困の問題に取り組み、すべての子どもたち・人びとに「居場所のある社会」「出番がある社会」を実現をしたいと思って活動しています。



## おだちの生い立ち

皆さまに国政の場へ押し上げて頂いたおだちは、大阪を元気にするため、税金・保険料の見張り番として専門でもあるお金の「出」と「入」を改革を進めてきました。

西の仕分け人として、これまでブラックボックスになっていた政官財の癒着などに関わるムダにメスを入れました。

また、TVタックル、報道ステーションなどメディアへの出演機会を多くいただき、暮らしに密着した税と社会保障の一体改革の重要性を国民にわかりやすく丁寧に説明してきました。

そして改選を迎えた2010年の参議院選挙では、苦しい選挙戦の中、本当に大きな大きなご支援を頂き、698,933票を獲得し2期目の当選を勝ち取ることができたのです。

つづく...



## 事務所スタッフの ((生声)) アチャ...

大阪  
スタッフ

「新しい有権者として」

おだち事務所に学生インターンとして勉強させて頂いております。次の参議院選から選挙権を与えられる1人です。

インターン  
W・Hさん

このインターンシップに参加してから、スタッフの方々の指導の下、おだち議員を支持する組織や有権者・市民の方々と出会う度に政治とは何かということを考え学んでおります。まだまだ勉強不足の私ですが、おだち議員をサポートし、自分自身も成長できるように頑張ってます!

大阪  
スタッフ

「感謝とともに」

政治の世界に飛び込んではや6年目になりました。ちょうど党が厳しい批判にさらされているときに入ったので、楽しいことよりも辛いことや苦しい記憶の方が少し多めに残っています。しかし、その記憶と共に、いつも多くの方々に支えて頂いたのだという大きな感謝の気持ちがあります。

秘書  
M・Iさん

この度、20年の歴史に終止符を打ち、あらたに「民進党」となり、新しい船出を迎えました。私は順風のときも逆風のときも、常に「感謝」の気持ちを忘れず、この夏の戦いを歓喜で締めくくることができるようがんばりますので、更なるご指導・ご支援よろしくお願ひ申し上げます。